



京臨技会報

KYOTO ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所 (社)京都府臨床検査技師会
 発行責任者 今井 秀一
 編集者 白波瀬 浩幸
 〒606-8395 京都市左京区
 東丸太町9-1 マンパワービル 3F
 TEL・FAX 075-752-5090
 E.mail : mbox2@kyoto-amt.js-ma.ac.jp



■□■ CONTENTS ■□■

- TOP ◆ 平成22年度京臨技総会のご案内
- REPOT ◆ 生活習慣病予防啓発事業
- ANNOUNCEMENT ◆ 第49回近畿医学検査学会 学会長賞・学術奨励賞
- REPOT ◆ 第20回京臨技北部学術発表会
- COLUMN ◆ 第5回近臨技医療フォーラム
- PROCEEDINGS ◆ 理事会議事録(第8回、第9回、第10回)

平成22年度 京臨技総会のお知らせ



と き:
5月29日(土)
13:30~15:00

ところ:
京都保健衛生専門学校

※ 議案書はホームページにアップ
 します

※ 日臨技生涯教育:基礎20点

第49回近畿医学検査学会 学会長賞・学術奨励賞

◆ 学会長賞

病理 □演 No.70

“特殊染色と免疫染色の重染色の病理診断への応用”
 神戸大学医学部附属病院病理部 柳田 絵美衣

◆ 学術奨励賞1

微生物 □演 No.10

“CLSI 準拠変法ホジテストを用いた Klebsiella pneumoniae の Ampc 産生株に関する検出能の解析”
 ファルコバイオシステムズ総合研究所 藤原恵夢

◆ 学術奨励賞2

生理 示説 No.130

“採血後に疼痛・しびれを訴えた患者の神経生理学的検討”

京都大学医学部附属病院検査部 鈴木加奈子

◎ 第50回近畿医学検査学会(H22年12月・奈良)にて表彰予定です

REPORT

研修会報告

今年こそ脱メタボ宣言！～メタボリック対策講座～

京都大学医学部附属病院 白波瀬浩幸

京都府臨床検査技師会では、『今年こそ脱メタボ宣言！～メタボリック対策講座～』のテーマで、日臨技の生活習慣病予防啓発に関する公益委託事業を開催した。2月13日（土）午後、京都アスニーを会場として体験コーナーと講演会の二部構成で実施した。

体験コーナーでは「呼吸機能検査（肺年齢検査）」、「簡易ヘモグロビン測定」、「簡易血糖測定」、「BMI・体脂肪率・筋肉量・基礎代謝量測定」の4つの検査を用意して、市民に健康チェックを体験していただくと同時に、臨床検査技師という職業を広く知ってもらうことを目的とした。

講演会では、「メタボリック症候群や糖尿病について」と題して、鍵本伸二先生（かぎもとクリニック院長）に、お話いただいた。メタボリックシンドロームは内臓脂肪の蓄積のほか高脂血症や高血糖など、動脈硬化を進めるリスクを複数持った状態であること、内臓脂肪と皮下脂肪のうち、内臓脂肪が高脂血症、高血圧、糖尿病を引き起こして動脈硬化を進める原因になるが、内臓脂肪は生活習慣の改善で容易に減らせることなど、メタボリックシンドロームや糖尿病について、そしてその予防について講演いただいた。

そのなかで、『糖尿病の患者さんに、「私はメタボにならないでしょうか」と訊ねられた』というエピソードを伺った。マスコミや自治体を通して広く認知された「メタボ」であるが、「メタボ」＝「オデブさん」のイメージのみが先行して、正しい知識を知っていただく機会は意外と少ないのかもしれない。そうであれば今回の一般市民向け講座は、公益活動として有意義なものに違いない。



第49回近畿医学検査学会 学会長賞・学術奨励賞

◆ 学会長賞

病理 口演 No.70

“特殊染色と免疫染色の重染色の病理診断への応用”

神戸大学医学部附属病院病理部 柳田 絵美衣

推薦理由：病理検査研究班 江口 光徳

今回の発表では免疫染色をしたスライドグラスに特殊染色を追加染色し、より情報量の多い標本を作製しようと考えられて行われた検討の発表であった。免疫染色と、特殊染色を組み合わせ、いくつかのパターンを検討されていたが実際のルーチン検査にも使用できそうな有用なものも見受けられた。なるべく少ない枚数でより多くの情報が得られることは、病理医の診断業務の負担を軽減させられることになり、精度の高い診断をしていただく補助になりえると考えられる。発表者は若手の技師であり、この表彰選考が主に若手の頑張りを奨励する意味も含まれていることも考慮し、本演題を優秀演題に推薦する。

◎学会長コメント

この演題は 数種の免疫染色を同一標本に施しかつ分別が見事に出来る様に工夫をされたことで、どの施設においても日常業務に取り入れやすくなった。同一視野で数種の免疫反応が確認でき事は画期的である。

◆ 学術奨励賞 1

微生物 口演 No.10

“CLSI 準拠変法ホッジテストを用いた *Klebsiella pneumoniae* の Ampc 産生株に関する検出能の解析“

ファルコバイオシステムズ総合研究所 藤原恵夢

推薦理由： 微生物検査研究班班長 小野 保

院内集団発生の原因菌として問題視されているプラスミド依存性セファロsporinaゼ産生菌を、米国 CLSI が提唱する変法ホッジテストを応用し、日常検査レベルで簡易に検出可能な手法であることを報告した。その成果は、PCR による耐性遺伝子の検出結果と高い相関を有する事を明らかにし、臨床検査室レベルで広く実施可能な方法であることを証明した。本研究成果は高いオリジナリティーを有し、院内感染対策支援情報としての価値だけではなく、感染症治療における抗菌薬選択情報として貢献しえる方法と考えられた。以上から、本学会の学術賞に値する演題として推挙したい。

◆ 学術奨励賞 2

生理 示説 No.130

“採血後に疼痛・しびれを訴えた患者の神経生理学的検討”

京都大学医学部附属病院検査部 鈴木加奈子

推薦理由： 山田学術担当理事

近年、臨床検査技師が採血業務に携わる施設が増えている。そして、採血時の合併症として、神経損傷のリスクは避けて通れない問題である。本発表では、過去3年半に遡り、採血後の疼痛やしびれなどの神経症状を訴えた患者の中から神経生理学的検査を実施した21症例を抽出し、採血との因果関係を検討した。さらに採血による副作用と考えられた症例では、採血部位との関係を考察し、神経生理学的検査に従事する臨床検査技師のみならず、採血業務を行う多くの臨床検査技師に示唆を与える内容であった。研究の着眼点がよく、検討方法から考察まで充実した内容であり、優秀演題に推薦する。

1月23日に京都東急ホテルにて開催された第49回近畿医学検査学会学術表彰委員会にて上記を表彰演題とすることと決定し、2月6日の近畿臨床検査技師会で承認されました。平成22年12月に奈良県にて開催される第50回近畿医学検査学会で表彰されることとなります。

第20回京臨技北部学術発表会

日時：平成22年2月6日(土) 9:20~17:30

会場：まいづるベイ・プラザ(舞鶴商工観光センター)

市民公開講座：地域医療を守りたい～住民としてできること～

丹生 裕子 先生 (県立柏原病院の小児科を守る会)

特別講演：大学における技師教育の現状

江本 正志 先生 (群馬大学大学院医学系研究科生体環境保健情報科学分野生体防御学)

リレー教育講座：意外と知らない検査のこと

「感謝」「作り出す力」

第20回京臨技北部学術発表会
学会長 四方 学

第20回京都府臨床検査技師会北部学術発表会を2010年2月6日に舞鶴市の舞鶴市商工観光センターで開催いたします。開催するにあたり、会を代表し心からの歓迎のご挨拶を申し上げます。また本発表会の企画と開催に際して、種々のご指導ご支援を賜りました京臨技会員および賛助会員の皆様に厚くお礼を申し上げます。

さて、通称「北部学会」も、今年で節目の20回目の開催となりました。この間、臨床検査を取り巻く社会環境も大きく変化してきました。20冊の抄録集の束を紐解くと、その時代時代に合わせたテーマに正面から取り組みみんなで向上していこうと取り組んできた様子が伺えます。北部地区においてある一定の役割を果たしてきたのではないかと思います。その背景には、我々の活動を温かく支え導いてくださった多くの先輩方といろいろな面で応援してくださった賛助メーカーの方々の存在がありました。この学会をここまで育ててくださり、また私達を常に見守っていただいていることに深く感謝いたします。

20年の間で、医療機関や研究現場で臨床検査技師が求められることも大きく変化してきました。臨床検査技師養成機関の体制も変わってきました。臨床検査技師は「縁の下の力持ち」という考え方が当たり前であった時代から、「縁の下の力持ち+医療を作り出す力を持った人」になれる、またそのような人材が望まれる新しい時代が始まっています。職場先輩技師は、この

変化を自覚した上でこれからの臨床検査を担ってくれる後輩に接する責任があります。意識改革と努力とみんなの協力で必ず「作り出す力」も兼ね備えた職業集団になれると思います。

今回の学会では、地域の力で自分たちの医療を守る取り組みを実践された丹生裕子先生と大学技師教育の現場で研究と教育にご活躍されている江本正志先生にご講演いただきます。一般演題、リレー教育講座、ホテルマーレたかたでの情報交流会と丸一日となりますが、参加されるみなさんにとって、新しい時代が始まっていると感じ次のステップへの足がかりになる時間になることを期待しています。

冬の一日、皆さんにお会いできることを楽しみにしています。(抄録集巻頭言より)





《 研修会報告 》

北部学会も今回で 20 回の節目を迎えた。学会日は雪に加え強風が吹き荒れ寒い一日だった。特別講演では、江本先生が、これからの臨床検査技師の地位向上のためにひとりひとりが高い目標に向かって努力する

必要があると話された。丹生先生の講演では、「地域の医療は地域で守っていく」方法を話され、熱い取り組みに頭がさがる思いがした。教育リレー講演では、近隣の看護学校の学生たちが真剣にペンをとっていたのが印象的で、技師会としていい役割を果たせたと思う。一般演題は、YIA 部門も含め 17 演題がエントリーされ、日頃の成果を発表しあった。この学会は、先輩方のご努力で継続して開催され、20 年間北部地区のレベル向上と情報交換の場として、果たしてきた役割は大きい。諸先輩の先生方と、応援してくださる多くの賛助会員さん、そして会員の皆様に感謝する一日となった。江本先生のお話にもあったように、これからも技師と技師会が社会の中でより一層の大きな役割を果たしていけるよう、意識をしっかりと協力して前にすすんでいきたいと思った。

コラム

第 5 回近臨技医療フォーラム『認知症ってなに？ - 脳健康を守るため -』

「ボケ」は、「呆け」や「惚け」と書きます。
子供のころは、遊びに「惚(ほう)ける」
思春期には、異性に「惚(ほ)れる」
歳をとって、「惚(ぼ)ける」
「惚け」の字には、夢中になって何かするの意があります。

「認知症ということばは、余り好きではないんです」
ではじまった、4月3日(土)に開催された第5回近臨技医療フォーラム、『認知症ってなに？ - 脳健康を守るため -』(大阪府病院年金会館)。

認知症のハイリスクで明らかなのは次の4つ。
「高齢」「女性」「家族歴」「外傷」(脳震盪のような)
これらは回避のしようがないので、
認知症の予防法は、ズバリ、ありません。
そして根本的な治療法も。

アルツハイマー型認知症は、
記銘力低下からはじまります。
記銘力低下は記憶障害のひとつで
「さっきのこと」が思い出せません。
瞬間記憶は保たれているので、
「いい天気ですね」、「ほんとにいい天気ですね」
の会話はできます。
病的な記憶障害は、思い出せないこと。

我々がよく名前が思い出せないことがあります、
ひとに教えてもらおうと「ああ」となりますね。
これは、ひとまず病的ではありません。
一番大事なものを大切にするという行動で、
多くの患者さんが貯金通帳と印鑑を隠します。
ときどき、場所を変えて。
ところが、隠し場所を忘れてしまいます。
そして、自分が隠したことすら全く思い出せません。
だから「嫁が取った」「息子が取った」となるわけです。
ここらが、病気なので仕方ありません。

徐々に進行して、徘徊がはじまることがあります。
これは、「家に帰ろう」という行動だそうです。
「家に帰る」とは、居心地のいいところに帰ること。
老人ホームに入って穏やかな表情になる、
これは「家に帰った」ということになります。

アルツハイマー型認知症は、
古い教科書では「初老期痴呆症」の記載があります。
この「初老期」とは、40歳から。
アラフォーのみなさん。でも心配はいりません。
予防法も、治療法もないんですから。
まずは、日々充実していきやあ、
それでいいんです。

(メールマガジン・京臨技ニュース第423号より)

平成21年度 第8回定例理事会議事録

日時：平成22年1月14日（木）18:30～20:00
 場所：京都保健衛生専門学校 大会議室
 議長：今井
 書記：中村 議事録署名人：今井、石澤
 出席者 会長：今井 副会長：白波瀬、石澤
 理事：青山・山田・荻野・藤崎・中村・高嶋・林孝俊・林雅弘・豊山
 委任状：小澤
 欠席：芦田・佐々木・早瀬・廣瀬・西川・丹羽
 顧問：田畑 監事：欠席 日臨技理事：湯浅
 事務局：山方

【報告・連絡事項】

◎ 今井会長

・12月10日～01月13日 行動報告なし
 ・1月13日：京都府医療推進協議会 第16回代表者会議 14:30～（欠席）
 以降の予定

・1月16日：私立病院協会 新春会員懇親会 京都ブライトンホテル 16:00～

・1月22日：平成21年度臨床検査安全管理者研修会 大森東急イン 09:00～

・1月23日：日臨技代議委員会 日臨技会館 09:00～12:00、日本臨床検査技師連盟連絡責任者会議 12:00～13:00

・01月23日：第49回近畿医学検査学会慰労会 京都東急ホテル 18:30～

◎ 石澤副会長：

・2月27日（土）14:00～17:00 精度管理合同報告会 京都府立医大 北臨床講義棟

◎ 白波瀬副会長：

・生活習慣病予防啓発事業について（後述の検討議案にて確定）

開催日時：平成22年02月13日（土）14:00～16:30

開催場所：京都アスニー（京都市中京区丸太町通七本松西入ル）

内容 13:30 から受付開始

14:00～15:00 体験コーナー（先着順；時間まで）

15:00～16:30 講演会

1. 体験コーナー

2. 講演会

・内容：メタボリック症候群や糖尿病について（仮）

・講師：鍵本 伸二（かぎもとクリニック院長）

◎ 荻野学術部長：

・12月12日（土）第50回近畿医学検査学会シンポジウム打合せ会議（アルフレッサ大阪支店）

◎ 小澤総務部長：

・第49回近畿医学検査学会 賛助会員への慰労会案内発送済み（石澤、山方）

・北部学術発表会 平成22年2月6日（土）午前9:20～（受付9:00～） 北部研究班より学会会計要員として事務局山方への参加依頼要請がありましたので参加します。

・厚生労働省より爆発物の原料となる毒劇物の適正な管理等の徹底依頼

・次回行事予定表発送予定1月20日（水）

◎ 山田理事：

・生活習慣病予防啓発事業について（後述の検討議案にて確定）

◎ 林雅弘理事：

・平成22年度京都府臨床検査技師会定期総会会場の件（5月29日13:00～17:00）、第2候補のメルパルク京都 5F 会議室A（160人収容）予約しました。

【委嘱・承認事項】

1. 会員動向（別紙資料1）

会員総数 961名（1月12日現在）

新入会 0名、退会 3名、転入 2名、転出 1名、仮会員異動なし

【検討議案】

1. 近畿学会慰労会について（荻野）

1月23日（土）18:30～ 京都東急ホテル「雅の間」・・・承認

2. 平成22年度京臨技役員について（今井）・・・継続審議

3. 2月6日（土）9:00～17:00 第20回北部学術発表会 理事出席の件（今井）・・・継続審議

4. 2月13日（土）開催の生活習慣病予防啓発事業の体験コーナー企画について（白波瀬・山田）

フクダ電子様：肺年齢測定

シスメックス様：簡易ヘモグロビン測定

三和科学様：SMBG血糖測定

バイオスペース様：IN BODY（体脂肪率を図る要領で体の筋肉量や基礎代謝量、部位別筋肉量 etc.を測定する機器 BMI・体脂肪率の計測可）

・出務人員の確認（具体的な役割分担は、2月理事会で検討）

・・・承認

5. 近畿学会表彰についての経過報告（山田）

・一部研究班などからの解答含めて途中経過報告 会長賞1名

・奨励賞2名にて確定

・1月23日の学術賞選考委員会にて決定する

6. その他

・医療推進協議会第16回代表者会議 1月13日（水）2:30 京都医師会館 欠席

・京都私立病院協会新春懇親会 1月16日（土）4:00 ブライトンホテル京都 今井会長

・京都づくり府民会議 1月17日（日）6:00 平安会館 白波瀬副会長

・京都医師会新春賀詞交歓会 2月06日（土）6:00 リーガロイヤル京都 石澤副会長

・油谷先生旭日小綬章受賞祝賀会 2月20日（土）6:00 ホテルグランピア京都 祝電

・小島三郎記念技術賞推薦依頼 締切り2月12日

・福見秀雄賞推薦依頼 締切り2月12日

・奈良臨技合同スキーツアーを京臨技のHPにアップする

平成21年度第9回定例理事会予定

2月4日（木）18:30～20:30

会場：京臨技丸太町事務所

平成21年度 第9回定例理事会議事録

日 時 : 平成22年2月4日(木) 18:00~20:30
 場 所 : 京都保健衛生専門学校 大会議室
 議 長 : 今井
 書 記 : 林 議事録署名人 : 今井、白波瀬
 出席者 会長 : 今井 副会長 : 白波瀬、石澤
 理事 : 青山、荻野、小澤、佐々木、高嶋、林孝俊、林雅弘、早瀬、廣瀬、藤崎、山田、丹羽
 欠席 : 芦田、豊山、西川、中村
 顧問 : 田畑 監事 : 清井 日臨技理事 : 欠席 事務局 : 山方

【報告・連絡事項】

◎ 今井会長 :

- ・1/22(金) 平成21年度臨床検査安全管理者研修会
大森東急イン
- ・1/23(土) 平成22年度 日本臨床検査技師連盟連絡責任者会議 日臨技会館(平成21年度経過報告・会計報告・監査報告・平成22年度計画案・役員選挙)
- ・1/23(土) 第49回近畿医学検査学会学術奨励賞会長賞選考委員会 京都東急ホテル
- ・1/23(土) 第49回近畿医学検査学会慰労会 京都東急ホテル
- ・2/2(火) 第49回近畿医学検査学会決算会議 京都保健衛生専門学校
- ・2/6(土) 第20回北部学術発表会

◎ 石澤副会長

- ・2月6日(土) 京都医師会新春賀詞交歓会出席 リーガロイヤルホテル京都

◎ 白波瀬副会長

- ・会報(No.35)発行

◎ 荻野学術部長

- ・1月23日第49回近畿医学検査学会学術奨励賞・学会賞選考委員会出席(東急ホテル)、近畿学会慰労会(参加者67名)

◎ 小澤総務部長

- ・1月16日(土) 京都私立病院協会新春懇親会出席 プライトンホテル京都
- ・2月20日(土) 油谷桂朗先生旭日小綬章受賞祝賀会出席 ホテルグランピア京都
- ・3月行事予定表配布予定 2月22日(月)

◎ 山田理事

- ・1月23日 第49回近畿医学検査学会学術奨励賞・学会賞選考委員会出席(東急ホテル)

◎ 林孝俊理事

- ・民医連細胞診教育セミナー2009年度報告

◎ 豊山理事

- ・2月2日第45回京都病院学会第1回実行委員会出席 6/13(日) 学会当日の実務委員、一般演題の座長等よろしくお願ひします。

<日臨技報告>

◎ 湯浅日臨技理事

- 1 各都道府県技師会に下記書面の会員への配布を依頼した。
*平成21年度第2回および定期総会出席票・委任状
*定期総会および第59回日本医学検査学会出席依頼状
- 2 日臨技共催公益目的事業報告と事業申請の承諾
企画申請: 北海道、千葉県、京都府、大阪府、兵庫県、山口県、福岡県
事業報告: 宮城県、富山県、岐阜県、静岡県、大阪府、鳥取県、広島県、香川県、愛媛県、長崎県、宮崎県
- 3 臨床検査データ標準化事業「基準値範囲設定測定」の参加申し込み状況
参加171基幹施設中106施設。22施設は不参加(1月18日現在)
- 4 第59回学会展示発表会出展申し込み (1月23日現在)
81社 755小間

【委嘱・承認事項】

1. 会員動向(別紙資料1)
会員総数959名(2月4日現在)
新入会 0名、退会 0名、転入 3名、転出 4名、仮会員異動なし
2. 民医連細胞診教育セミナー2010年度の後援申請(別紙資料2)・・・承認

【検討議案】

1. 生活習慣病予防啓発事業「今年こそ脱メタボ宣言!メタボリック対策講座」について・・・承認(別紙資料3)
2. 総会資格審査委員兼議事運営委員の選出・・・白波瀬理事派遣で承認
・神戸で開催される全国学会前日の総会の資格審査委員
・行列が出来るスキルアップ研修会に参加予定の方があれば推薦したい
3. 22年度総会・役員選挙の準備(別紙資料4)・・・承認
4. 精度管理合同報告会の役割分担(別紙資料5)・・・承認
5. 平成22年度京臨技役員について(今井)・・・継続
6. その他
・京都府人権研修会3月18日(水)ルビノ京都堀川1:30-3:30
・・・継続
・京都府 公益法人制度説明会2月26日(金)京都府職員福利厚生センター14:00-16:30・・・山方派遣で承認

平成21年度第9回定例理事会予定

3月11日(木) 18:30~20:30

会場: 京都保健衛生専門学校 大会議室

平成21年度 第10回定例理事会議事録

日 時 : 平成22年3月11日(木) 18:00~20:30
 場 所 : 京都保健衛生専門学校 大会議室
 議 長 : 今井

書 記 : 高嶋 議事録署名人 : 今井、白波瀬
 出席者
 会長 : 今井 副会長 : 白波瀬、石澤

理事：青山、荻野、小澤、佐々木、中村、高嶋、林孝俊、林雅弘、早瀬、藤崎、豊山、山田、丹羽
 委任状出席：廣瀬
 学術：佐伯 顧問：田畑 事務局：山方
 欠席：芦田、西川

・3月5日：一般研究班員のPC盗難被害により一部のkamtメンバーのメールアドレスが流失した可能性があります。
 ・2月26日：新公益法人制度に関する説明会に参加(山方)
 ・次回行事予定表発送 3月22日(月)

◎ 佐々木理事：3月4日 京都市衛生検査所立ち入り調査に同行、大きな指摘はありませんでした。前回調査時よりも、いろいろ整理されていたようです。

◎ 林雅弘理事：

・役員選挙 2月20日選挙告示 3月3日より選挙人名簿閲覧可能、3月12日より候補者受付開始

◎ 豊山理事：

・3月2日 第45回京都病院学会第2回実行委員会出席

◎ 日臨技報告(湯浅日臨技理事)

・3月13日(土) 平成21年度最終理事会
 ・3月27日(土) 定期総会

【委嘱・承認事項】

1. 会員動向(別紙資料1)

会員総数 957名(3月10日現在)

新入会 0名、退会 0名、転入 1名、転出 1名、仮会員 47名

【検討議案】

1. 時期役員選出について(今井)

退任が4名、新任候補が2名は決定しておりますが早々に立候補も含め決定して行かねばならない。

2. 学術研究班PC盗難被害について(小澤)

個人情報流出の可能性の観点から早々に対応を行う

佐伯班長には、対応文章の原案作成と、情報流出の可能性のある方へ個々に早急の連絡を頂く。

対応文章についてはホームページに早急に掲載する。

近臨技及び日臨技に対しては白波瀬副会長より報告いただく。

3. 京臨技22年度定期総会議案書作成について(林雅)

昨年度の内容で、事業報告が重複記載されていることなどもあり、より見やすく簡素化した議案書になるよう編集する事とする。

4. 45回京都病院学会の実務委員4~5名、一般演題の座長5~6名選出の件(豊山)

一般演題22題あり、実務委員は桂病院から4~5名、座長の生理部門は生理研究班から4名、検体部門は桂病院から1名と荻野理事でお願いする事とする。

5. 医師会・技師会合同勉強会について(荻野)

日時 7月3日 PM15時~17時 場所 メルパルク京都

内容 結核について

講師 京大付属病院 副病院長 一山 智 先生

京大付属病院検査部 樋口 武史 先生

協賛 ロッシュ

*会場費は技師会と医師会で折半とする。

平成21年度第11回定例理事会予定

4月8日(木) 18:30~20:30

会場：京臨技丸太町事務所

【報告・連絡事項】

◎ 今井会長：

<行動報告>

・2月6日 第20回京臨技北部学術発表会 まいづるベイ・プラザ AM9:30~19:30

・2月10日 近畿会長会議 大臨技事務所 1:00~3:00 近畿理事会 3:00~5:00

・2月27日 京臨技21年度精度管理合同報告会 府立医大北臨床講堂 2:00~5:00

・3月4日 次年度理事役員検討会 保健学校 6:30~8:30

・3月10日 京都保健衛生専門学校卒業式 京都アスニー 2:00~

<報告事項>

・北部学術発表会

参加人数 理事：今井、白波瀬、荻野、佐々木、広瀬、青山 事務局：山方

会員76 非会員6 コメディカル20 一般24 メーカー40

・精度管理事業について(21年度反省点、改善点等)

合同報告会：今後、ありかたについて検討する

サーベイ項目：セットの見直しの必要か？

評価方法：全研究班統一する方向で(設問ごと又は、研究班ごとに評価するか)

・次期理事の現状報告

◎ 白波瀬副会長

生活習慣病予防啓発事業「今年こそ脱メタボ宣言！メタボリック対策講座」を実施

・日時：2010.2.13(土) 13:30-17:00

・場所：京都アスニー ・参加者：41名

・内容：

(1)体験コーナー 肺年齢・簡易ヘモグロビン測定・簡易血糖測定・IN BODY

(2)講演会「メタボリック症候群や糖尿病について」

講師：鍵本 伸二 先生(かぎもとクリニック院長)

◎ 石澤副会長：

・精度管理調査 合同報告会

日時：平成22年2月27日(土) 14:00~17:00

会場：京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟2階 北臨床講義室

参加人数：会員38名 賛助会員9名

◎ 芦田副会長：

・3月2日 近畿臨床検査技師会 支部化に対する対応および公益法人対策部会 内容報告は、次回会長会議に大阪技師会副会長より提出

◎ 荻野学術部長：

・2月6日；京臨技北部学術発表会(東舞鶴 まいづるベイ・プラザ)

・2月7日；近臨技臨床化学研修会(堀場製作所(京都))

・2月10日；近臨技理事会(大臨技事務所)

・2月13日；京臨技 生活習慣病対策講演会(京都アスニー)

・2月27日；京臨技合同精度管理報告会(京都府立医大)

◎ 小澤総務部長：